

## 同窓生の皆様へ

今年は戦後70年の節目の年であります。本同窓会では次の委員会を設置し、戦前の記憶を未来につなげる役割の一端を担いたいと思います。

なお、当委員会の設置・運営について、ご意見・ご要望等がございましたら同窓会事務局までご連絡ください。

### 記

#### 1 委員会名           **70年目の夏      記憶を未来につなぐ実行委員会**

#### 2 設置の経緯

終戦二日前の昭和20年8月13日、大月は空襲を受け多くの犠牲者を出しました。この戦争の記憶を後世に語り継ぐために高29回卒の大窪恭子さん青柳ゆかりさんのお二人が都留中学校、都留高女で空襲を目の当たりにした戦争体験者から聞き取り調査を行っております。

お二人の活動を同窓会として全面的に支援し、その記録の発表・当時の資料の展示等を行うことにより記憶を未来につなぐために設置します。

#### 3 委員会の構成

委員長	平井 茂 (同窓会長)	
副委員長	山口 英昭 (同窓会参与)	中嶋二三子 (同窓会常任幹事)
委員	深澤 眞 (高26)	大窪 恭子 (高29) 青柳ゆかり (高29)
	野崎喜美子 (同窓会副幹事長)	長谷 祝子 (同窓会副幹事長)
	川村 直廣 (同窓会副幹事長)	
事務局	小俣 民男 (同窓会幹事長)	井上 明美 (同窓会事務局員)

#### 4 委員会の主たる事業

- ① 母校の若鶴祭での展示 (6月17日・18日：大月空襲等)
- ② 大月空襲企画展 (8月上旬・8月13日の遺髪塚法要日)

#### 5 必要経費

お二人の活動の記録の展示・発表であり、経費は少額で済む見込みなので遺髪塚積立金で対応いたします。

#### 6 委員会設置期間

平成27年5月21日～平成28年3月31日